

平成25年度事務事業評価調書〔ソフト事業〕

事務事業コード

53121002

平成25年度作成

平成24年度
実施事業

事務事業名 三市合同文化事業負担金

区分	No	名 称				
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち				
節	3	市民の個性ある文化活動と文化を育む				
施策	1	市民の文化・芸術活動の育成・支援				
小分類	2	文化活動を担う人づくり				
主要な施策	1	①文化活動との出会いの場づくり				
事務事業番号	002	事業開始年度 平成 9 年度	事業終了年度 平成 一 年度	会計種別 一般会計		

部 名 教育部	グループ名 社会教育グループ
---------	----------------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	三市の負担金を合わせて文化事業を実施することにより、市民がより質の高い文化に触れることができ、地域文化の向上を図ることを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	登別市、室蘭市及び伊達市の三市で実行委員会を組織し、各市の負担金により、輪番で文化事業を開催。 平成24年度実績 ・演 目 劇団四季ミュージカル「赤毛のアン」 ・日 時 平成24年6月3日(日) ・会 場 室蘭市文化センター ・来場者数 982名
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方針を具体的に記入してください)
	平成25年度以降は、三市(登別・室蘭・伊達)三町(豊浦・壯瞥・洞爺湖)の西いぶり定住自立圏で実行委員会を組織し、三市の負担金により、三市輪番で文化事業を開催する。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	三市合同文化事業開催要綱

事業費(財源内訳)の推移

《Plan・Do》

区分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出去	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	1,000	592	1,000	1,000	1,000
事業費 合計			1,000	592	1,000	1,000	1,000

指標の推移

《Check》

区分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果指標	① 来場者比率(来場者数／座席数)	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	95	98			
			目標値					
			実績値					

比較

《Check》

平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等	左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等
<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞者対象アンケート調査で「満足」との回答を多く得ている。 ・ホールの構造や当番市のニーズにより、三市で実施するジャンルが異なるため、毎年異なる文化に触れることができ、地域の文化振興に寄与している。 	 <p>平成25年度からは「西いぶり定住自立圏文化事業」と改称し、三市(登別・室蘭・伊達)三町(豊浦・壯瞥・洞爺湖)の西いぶり定住自立圏での実施となるため、魅力的な事業の開催、事業周知の徹底により西いぶり圏内の文化振興、地域の活性化に寄与する。</p>

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可）

《Check》

1. 事務事業の妥当性について

市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="radio"/> ① 市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見	平成24年度までは三市合同の文化事業、平成25年度以降は西いぶり定住自立圏に位置付けられた事業であること、市民に高度な文化を提供することは、心を豊かにし生活にゆとりと与えるものであることから事業を継続する。
	<input type="radio"/> ② 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である		
	<input type="radio"/> ③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である		
	<input type="radio"/> ④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している		

2. 事務事業の必要性について

市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="radio"/> ① 市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見	鑑賞者対象のアンケート調査で「満足」との回答を多く得ており、成果も上がっており、市民ニーズの高さがうかがえる。西いぶりの文化振興に大きく寄与するものであることから必要性が高い。
	<input type="radio"/> ② 市民アンケートの結果から必要性が高い		
	<input type="radio"/> ③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い		
	<input type="radio"/> ④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い		

3. 事務事業の効率性について

事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="radio"/> ① 低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見	本事業は西いぶり定住自立圏の広域的な文化事業であり、近年各自治体とも予算の縮減により企画の規模が縮小している中で、三市の予算を合わせて一つの大規模な文化事業を実施するという取り組みは有益である。
	<input type="radio"/> ② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い		
	<input type="radio"/> ③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない		
	<input type="radio"/> ④ 将来的に効率性を向上できる		

4. 事務事業の成果について

目的を達成するための成果はあがつていますか？	<input type="radio"/> ① 成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見	鑑賞者対象のアンケート調査で「満足」との回答を多く得しており、成果は上がっている。また、ホールの構造や当番市のニーズにより、三市で実施するジャンルが異なるため、毎年異なる文化を楽しむ事ができる。
	<input type="radio"/> ② 市民、団体等の声から成果を感じられる		
	<input type="radio"/> ③ 目に見える形で成果があがっている		
	<input type="radio"/> ④ 成果の把握は困難である		

①担当グループによる評価

《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	平成25年度以降は、「西いぶり定住自立圏文化事業」と改称し、広域的な文化交流事業として取り組み、西いぶり全体での文化振興の実現を目指す。
-----------	----------------------	--

②行政評価会議による評価

《Check》

維持	備考
-----------	----

③総合的な評価（当該事務事業の方向性）

《Action》

維持	備考
-----------	----

〔評価区分〕

- ◆拡大（事務事業の目的を達成するために事業の規模や経費の大幅な変更が必要な事業）
- ◆維持（事業内容の根幹にかかわる部分については変更せず、不断の点検・検証による効率的な経費の活用や軽微な見直しを行い、継続的に実施する事業又は、事業計画等で予め年次的に実施する事業内容等を定めており、実施年度によって経費や実施箇所等に変更が生じる事業）
- ◆改善（当該事業の目的を達成するために、現状の手段や経費、事業の方向性等、事業の根幹に関わる部分について見直す事業）
- ◆休止（暫定的に休止する事業）
- ◆廃止（事業の開始当初から目指していた成果が得られたなど、目的が達成された事業）
- ◆終了（事業の開始当初から予定していた事業期間が終了した事業）